

条例制定

○ 奥出雲町行政組織条例の一部を改正する条例制定について…全会一致で可決

平成23年4月1日から町の行政組織の一部を変更するものです

- ・総務課の交通安全業務を町民課へ
- ・企画財政課の土木工事建築工事等総合調整業務を総務課へ
- ・総務課の地籍調査業務を農林土木課へ
- ・町民課の福祉事務所との業務連絡調整廃止
- ・地域振興課の第3セクター業務を廃止し、それぞれの担当課へ
- ・地域振興課へ景観に関する業務を新設する

○ 奥出雲町きめ細かな交付金基金条例制定について

奥出雲町きめ細かな交付金基金条例を設置し、地域の活性化にきめ細かに応じた各種事業の財源に充てるため

○ 奥出雲町住民生活に光をそそぐ交付金基金条例制定について

奥出雲町住民生活に光をそそぐ交付金基金条例を設置し、これまで光が十分に当てられてこなかった各種事業の財源に充てるため

一般会計補正予算

○ 平成22年度奥出雲町一般会計補正予算(第5号)提出について…全会一致で可決

内容はきめ細かな交付金事業2億2,800万円、住民生活に光をそそぐ交付金事業3,700万円、仁多中学校普通教室棟大規模改修・耐震補強事業2億4,500万円、農業活性化緊急基盤整備事業1,000万円、除雪委託料の増額3,000万円などで5億5,100万円を追加し、総額165億4,200万円にするものです

特別会計補正予算

○ 平成22年度奥出雲町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)提出について…全会一致で可決

きめ細かな交付金事業により亀嵩簡易水道フェンス工事と水質計、汚泥計などの備品購入等で283万円を追加し総額7億5,669万円にするものです

横田高校「だんだんカンパニー」が議会で活動発表**人口問題、農業、観光、イベントなど、これまでの研究成果を政策提言**

3月17日、奥出雲町議会にて、横田高校生による「だんだんカンパニー」の活動成果の発表が行われ、千原議長、和泉副町長、安部教育長や、各議員が耳を傾け、意見交換を行いました。

「だんだんカンパニー」とは、昨年7月に発足した、横田高校2年生I類型クラス54人が社員として構成された「奥出雲地域の活性化」を考えるコンサル会社です。

高校生が初めて、少子高齢化が進む町の現状や課題と向き合い、取り組むテーマを選定し、奥出雲町を元気にするプランを自分たちなりの視点で調査し、提言をまとめたものです。

内容は、「人口問題」、「農業」、「奥出雲の企業」、「都会と田舎の良さ」、「人間関係」、「観光」、「イベント」の7つのテーマで構成されています。

発表では、より価値が高い農業や、奥出雲町を代表する子供からお年寄りまで楽しめるイベントづくり、



人間関係を深めるボランティア活動などの研究成果や提言が発表されました。

議員からも、ぜひ起業をしてほしいなど、活発な意見交換が行われました。

奥出雲町議会では、今回だけでなく、今後も横田高校と積極的に交流をする機会を設け、地域の高校と一体となり支援をしていきます。